



2023年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月12日

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー
 コード番号 6255 URL <https://www.npcgroup.net/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅文
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 廣澤 一夫

TEL 03-6240-1206

四半期報告書提出予定日 2023年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及び証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第2四半期の連結業績(2022年9月1日～2023年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第2四半期	4,241	166.4	224	—	230	959.9	182	—
2022年8月期第2四半期	1,592	△72.5	1	△99.9	21	△97.9	△75	—

(注) 包括利益 2023年8月期第2四半期 148百万円 (—%) 2022年8月期第2四半期 △61百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第2四半期	8.48	—
2022年8月期第2四半期	△3.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第2四半期	11,909	7,233	60.7
2022年8月期	12,296	7,110	57.8

(参考) 自己資本 2023年8月期第2四半期 7,233百万円 2022年8月期 7,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2023年8月期	—	0.00	—	—	—
2023年8月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年8月期の連結業績予想(2022年9月1日～2023年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,125	108.4	658	6.1	664	7.5	533	40.8	24.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年8月期2Q	22,052,426 株	2022年8月期	22,052,426 株
2023年8月期2Q	519,813 株	2022年8月期	558,885 株
2023年8月期2Q	21,501,312 株	2022年8月期2Q	21,593,889 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、緩やかな持ち直しの動きが続いた一方で、エネルギー価格や原材料費の上昇、部品の値上がりや長納期化が継続しました。世界経済においても、各国の金融引き締めにより景気後退が懸念されるなど、先行きが不透明な状況となっています。

当社の装置関連事業が主な対象とする、米国の太陽電池関連市場におきましては、インフレ抑制法の成立により、長期的にこれまでの予想を大きく上回る市場の成長が予測されており、米国などの太陽電池メーカーによる設備投資が活発化しています。太陽電池製造装置以外のFA装置に関しては、日本国内では電子部品業界、自動車業界などで設備投資の継続が見込まれています。

当社の環境関連事業が属する太陽光発電業界におきましては、固定価格買取制度（FIT）の認定済み太陽光発電所が順次設置され、竣工前検査のほか、稼働済発電所の定期検査へと当社検査サービスの対象が広がっています。また、企業や自治体でも自家消費用の太陽光発電の導入が進み、当社の検査サービスの対象となる発電設備が増加しています。また、東京都などによる太陽光パネルの設置義務付けの動きを受け、パネル設置量の増加に伴って将来的に排出量も増加が予想されることから、リユースやリサイクルの仕組みの整備が各地で検討されています。国内のみならず、欧米、豪州等でも太陽光パネルのリサイクル事業に参入する事業者が増加しています。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,241百万円（前年同期比2,649百万円の増収）、利益面においては、営業利益224百万円（前年同期比223百万円の増益）、経常利益230百万円（前年同期比208百万円の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は182百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失75百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①装置関連事業

装置関連事業におきましては、主に米国太陽電池メーカー向け装置の売上を計上しました。また、国内太陽電池メーカーや電子部品業界にFA装置を売り上げましたが、一部案件で売上が下期となり、売上高は3,996百万円（前年同期比2,574百万円の増収）となりました。営業利益は511百万円（前年同期比221百万円の増益）となり、仕入コストの低減、製造工程や現地作業での原価低減、部品の売上増加により予想を上回りました。

②環境関連事業

環境関連事業におきましては、太陽光発電所の検査サービスや植物工場ビジネスによる売上を堅調に計上したほか、米国とフランスの産業廃棄物処理業者にパネル解体装置を売り上げました。この結果、売上高は245百万円（前年同期比75百万円の増収）、営業利益は23百万円（前年同期比23百万円の増益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は8,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ288百万円の減少となりました。これは主として、受取手形、売掛金及び契約資産の増加1,023百万円があった一方で、仕掛品の減少1,085百万円、流動資産のその他の減少235百万円があったことによるものであります。固定資産は3,495百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円の減少となりました。これは主として、建物及び構築物の減少79百万円、無形固定資産のその他の減少11百万円があったことによるものであります。

この結果、総資産は、11,909百万円となり、前連結会計年度末に比べ387百万円の減少となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は4,611百万円となり、前連結会計年度末に比べ516百万円の減少となりました。これは主として、未払法人税等の増加49百万円、前受金の増加86百万円があった一方で、買掛金の減少47百万円、電子記録債務の減少622百万円があったことによるものであります。固定負債は64百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円の増加となりました。これは、退職給付に係る負債の増加5百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は、4,675百万円となり、前連結会計年度末に比べ510百万円の減少となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は7,233百万円となり、前連結会計年度末に比べ123百万円の増加となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益182百万円の計上があった一方で、剰余金の配当42百万円があったことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末より22百万円増加し、3,106百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は78百万円(前年同期は985百万円の取得)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益の計上230百万円、減価償却費の計上101百万円、棚卸資産の減少1,087百万円、前受金の増加86百万円、その他の増加197百万円、法人税等の還付等37百万円があった一方で、売上債権の増加1,013百万円、仕入債務の減少666百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3百万円(前年同期は5百万円の取得)となりました。これは主として、その他の収入1百万円があった一方で、有形固定資産の取得による支出4百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は42百万円(前年同期は353百万円の支出)となりました。これは、配当金の支払額42百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期(2022年9月1日~2023年8月31日)の通期業績予想につきましては、2023年4月12日に公表しております「第2四半期業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」の内容と同一です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,084,532	3,106,765
受取手形、売掛金及び契約資産	508,074	1,531,658
電子記録債権	30,313	18,876
仕掛品	4,668,259	3,583,181
原材料及び貯蔵品	17,631	15,468
その他	393,727	158,168
流動資産合計	8,702,540	8,414,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,872,687	3,872,687
減価償却累計額	△2,042,155	△2,121,314
減損損失累計額	△41,215	△41,215
建物及び構築物(純額)	1,789,317	1,710,157
機械及び装置	258,871	262,201
減価償却累計額	△137,203	△140,886
減損損失累計額	△73,136	△73,136
機械及び装置(純額)	48,531	48,178
土地	1,548,050	1,548,050
その他	326,141	324,148
減価償却累計額	△232,486	△236,972
減損損失累計額	△53,768	△53,768
その他(純額)	39,886	33,407
有形固定資産合計	3,425,785	3,339,793
無形固定資産		
その他	90,868	79,433
無形固定資産合計	90,868	79,433
投資その他の資産		
破産更生債権等	-	31
繰延税金資産	51,044	50,749
その他	26,516	25,033
貸倒引当金	-	△31
投資その他の資産合計	77,560	75,783
固定資産合計	3,594,214	3,495,009
資産合計	12,296,755	11,909,129

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	300,308	252,403
電子記録債務	1,870,377	1,247,396
未払法人税等	-	49,011
前受金	2,731,976	2,818,529
賞与引当金	48,070	47,376
製品保証引当金	-	15,363
受注損失引当金	5,869	3,639
その他	170,894	177,371
流動負債合計	5,127,498	4,611,092
固定負債		
退職給付に係る負債	58,508	64,000
その他	226	253
固定負債合計	58,734	64,253
負債合計	5,186,232	4,675,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,741,287	2,734,911
利益剰余金	1,789,309	1,928,609
自己株式	△344,527	△320,451
株主資本合計	6,998,531	7,155,530
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	111,990	78,252
その他の包括利益累計額合計	111,990	78,252
純資産合計	7,110,522	7,233,783
負債純資産合計	12,296,755	11,909,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
売上高	1,592,134	4,241,637
売上原価	1,143,383	3,550,835
売上総利益	448,750	690,802
販売費及び一般管理費	447,726	466,303
営業利益	1,023	224,498
営業外収益		
受取利息	66	69
為替差益	882	6,207
保険解約返戻金	17,054	-
還付加算金	36	566
スクラップ売却益	3,944	68
雇用調整助成金	324	486
その他	1,530	205
営業外収益合計	23,838	7,603
営業外費用		
支払手数料	2,728	1,448
固定資産撤去費用	49	-
その他	321	0
営業外費用合計	3,099	1,448
経常利益	21,762	230,653
税金等調整前四半期純利益	21,762	230,653
法人税、住民税及び事業税	2,895	48,298
法人税等調整額	94,728	68
法人税等合計	97,623	48,366
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△75,860	182,286
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△75,860	182,286

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△75,860	182,286
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	14,742	△33,737
その他の包括利益合計	14,742	△33,737
四半期包括利益	△61,118	148,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△61,118	148,548
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,762	230,653
減価償却費	111,523	101,487
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	31
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△72,024	△694
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	-	15,363
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	467	△2,230
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,751	5,491
受取利息及び受取配当金	△66	△69
保険解約損益 (△は益)	△17,054	-
売上債権の増減額 (△は増加)	208,724	△1,013,211
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,455,468	1,087,091
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,366,281	△666,489
前受金の増減額 (△は減少)	1,077,719	86,573
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	-	△31
その他	△222,919	197,327
小計	1,027,696	41,294
利息及び配当金の受取額	66	69
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△42,215	37,605
営業活動によるキャッシュ・フロー	985,547	78,969
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△52,793	△4,400
有形固定資産の売却による収入	31,537	-
無形固定資産の取得による支出	-	△350
その他	26,679	1,459
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,423	△3,290
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△310,300	-
配当金の支払額	△43,479	△42,685
財務活動によるキャッシュ・フロー	△353,780	△42,685
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,934	△10,760
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	645,125	22,233
現金及び現金同等物の期首残高	3,326,108	3,084,532
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,971,234	3,106,765

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	2,702,770	81.3
環境関連事業	261,798	127.6
合計	2,964,569	83.9

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	8,057,566	179.2	12,005,261	135.4
環境関連事業	261,119	66.6	500,901	155.2
合計	8,318,685	170.2	12,506,163	136.1

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	3,996,013	281.1
環境関連事業	245,623	144.2
合計	4,241,637	266.4